

大学等名	岐阜工業高等専門学校	申請レベル	応用基礎レベル（大学等単位）
教育プログラム名	岐阜工業高等専門学校 数理・データサイエンス・AI教育プログラム	申請年度	令和7年度

取組概要

プログラムの目的

学生の数理・データサイエンス・AIへの関心を高め、適切に理解・活用する基礎的な能力を育成することを目的とする。

身につけられる能力

実社会において生じている課題を発見し、数理・データサイエンス・AIを用いた解決方法を提案する実践的能力を修得する。

開講科目の構成と修了要件

学科ごとに定められたプログラムを構成する科目を履修し、単位を全て修得していること。

		機械工学科	電気情報工学科	電子制御工学科	環境都市工学科	建築学科
モデルカリキュラム		1年数学B・2年数学AⅠ・2年数学AⅡ・2年数学B				
	データサイエンス基礎 データエンジニアリング基礎	情報リテラシー 情報処理Ⅰ 数値計算法 情報処理Ⅱ	プログラミング	電子制御工学概論 情報処理Ⅰ 情報処理2 情報処理3	コンピュータリテラシ 数値計算法	情報処理 デジタルデザインⅡ
	AI基礎	AI実践				
必要科目数・単位数		9科目14単位	6科目12単位	9科目17単位	7科目13単位	7科目12単位

実施体制

運営責任者を校長とし、学生の授業アンケートや達成度評価をもとに、教務会議、授業担当教職員、点検評価・フォローアップ委員会が連携して教育プログラムの運営・実施・点検・改善および進化を図る。

実践的能力の修得に向けて、Wi-Fi環境、LMS等により学習環境を整えた上で、各学科の教員が履修学年に合わせた教材を用いた授業を実施する。

